

## 恩納小学校の平和学習

恩納村史編さん係では新型コロナウイルス感染拡大の中、生徒たちに学ぶ機会を何とか設けたいと奮闘した恩納小学校平和学習の取り組みをサポートすることができました。

### 博物館見学

恩納村博物館では2021年度の慰霊の日特別展を6月に準備していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の中で、博物館が閉館とな



展示の前で真剣に耳を傾ける生徒たち  
(恩納村博物館 慰霊の日特別展の見学)

りました。しかし、恩納小学校6年生担任の當間先生より、何とか平和学習を実現できないかと相談がありました。そこで、先生の熱い思いに応えるべく、博物館は閉館していましたが、コロナ感染を防止するために、ホールと企画展示室に分かれて少人数で見学してもらうことにしました。人数が少なくなった結果、生徒たちは案内する職員への質問がしやすくなり、学びを深めることができました。また、小学校から博物館までの移動時間に、護郷隊が爆破した赤橋を見学し、恩納小学校の近くにある地元の貴重な戦争遺跡を知ることができました。コロナ禍の中でも生徒たちに考え、学ぶ機会を持ちたいという先生方の思いと、実施するためにどんな対策をすれば安全に実施できるかを考えた校長先生はじめ小学校の関係者のみなさんのサポートが実現できたことでした。

### 南部戦跡見学

今年の恩納小学校6年生の平和学習は、恩納村での学習をふまえ、今度は10月に南部の戦跡をまわることになりました。ところが、感染対策のため、1クラスを2班にわけて、2台のバスで移動しなければならず、恩納村から南部に行くまでの間の説明をどうするかが課題となりました。そこで、當間先生のアイデアで、ライン通話を



対馬丸記念館で照屋さんの話を聞く